

平成18年度 福智町社会福祉協議会 事業計画

基本方針

介護保険制度を始め各種の福祉制度の見直し・改変が進む中、今日の市町村社会福祉協議会には「地域福祉を推進すること」がその使命・役割として求められています。

新しく誕生した福智町社会福祉協議会にあつては、それぞれの社協の歩みや歴史そして事業を継承しつつも、合併による活動地域の拡大による事業の効率的実施と共に少子高齢化の急進による将来の地域社会構造がもたらす福祉課題の確かな予測に加え、これらに対する効果的・予防的な事業を研究・企画さらに実施していくことがその使命・役割であると考えます。

他方、こうした使命・役割を果たし得るには、職員の資質向上はもとより住民を始め関係機関や福祉団体、組織等々との協力、共働は不可欠なものであり、このためには福智町社会福祉協議会が信頼され、親しまれそして何より身近な存在である必要があります。このことが共に歩む福祉のパートナーとして認識され、さらには運営基盤の安定へとつながるものと考えています。

実施計画

財政基盤の確立と職員の資質向上

- ① 理事会、評議員会の開催
- ② 部会・委員会の開催
- ③ 経常経費の節減
- ④ 賛助会費・寄附金の募集
- ⑤ 補助金・助成金の適正化
- ⑥ 定例三役会・職員会議の開催
- ⑦ 各種研修会参加による自己研鑽と資格取得の推進
- ⑧ 職務・責務の明確化
- ⑨ 収益事業の検討
- ⑩ 共同募金運動の強化・協力
- ⑪ 歳末たすけあい運動の検討

地域福祉活動の推進と在宅福祉サービスの拡充

- ① 地域福祉権利擁護事業の実施
- ② 小地域福祉活動事業の実施
- ③ 地域社会安心確保ネットワーク事業の実施
- ④ ふれあい安心箱配布事業の実施
- ⑤ 子育てサロン日本語教室事業の実施
- ⑥ 保健・医療・福祉実務者連絡会議の開催
- ⑦ 難病救済基金事務事業の実施
- ⑧ 生活福祉資金貸付事業の実施
- ⑨ 戦没者、炭鉱殉職者、物故者合同法要事業の実施
- ⑩ フレンドシップツア事業の実施

- ⑪ 生きがい・健康・交流づくり事業の実施
- ⑫ 学童保育事業の実施
- ⑬ ふれあいいきいきサロン事業の支援

介護保険事業・支援費制度事業の実施

- ① 居宅介護支援事業の実施
- ② 訪問介護事業の実施
- ③ 支援費制度事業の実施
- ④ 居宅介護支援専門員（ケアマネージャー）会議・研修会参加
- ⑤ 通所介護事業の実施検討
- ⑥ 介護支援専門員・ホームヘルパー定例会議の開催

ボランティアの育成・活動の拡充と福祉教育の推進

- ① ボランティア活動支援事業の実施
- ② ボランティアネットワークの推進
- ③ ボランティア連絡会の開催と支援
- ④ 障害者支援ボランティアの育成
- ⑤ 小・中学生ボランティアポイント事業の実施
- ⑥ ボランティアの募集・登録事業の実施
- ⑦ ボランティアコーディネーター配置の検討
- ⑧ ボランティア養成講座の開催
- ⑨ 住民福祉講座の開催
- ⑩ 福祉教育読本の配布